那須塩原市要支援児童放課後応援事業について

【目的】

要支援児童放課後応援事業とは、養育放棄等の状況にある要支援児童に、放課後その地域において、愛着の対象となる大人とのふれあいや交流等を図りながら、保護者の機能を補完し、健全な家庭の養育を経験・学習させることで健全な成長と自立を促し、併せて養育放棄等の虐待の世帯間連鎖の防止に資することを目的とするものです。

【対象】

保護者の養育を支援することが特に必要と認められる市内の小中学生

【支援の内容】

- 基本的生活習慣の習得
- ・望ましい食習慣の習得
- ・宿題等の学習支援
- ・要支援児童の自立に向けた訓練の補助
- ・保護者の養育相談や悩み相談
- ・居場所と対象児童家庭及び学校等との送迎支援
- ・その他養護に欠けるものを補うための支援

【実施方法】

実施者 那須塩原市

受託者 市内のNPO法人

【実施期間】

(平成26年度~平成28年度 栃木県のモデル事業として市内1か所実施)

平成29年度~平成31年度 公募型プロポーザル方式により受託者選定(3月)

1者から応募があり、選定を行った結果、下記の事業者 に決定

特定非営利活動法人 キッズシェルター

【利用人数等】

登録者14人(平成28年度3月現在)

週2回程度利用

概ね西那須野地区と塩原地区の児童生徒

【今後の予定】

黒磯地区においても対象となる児童生徒がいることから平成29年度からもう1箇所 開設を予定している。

予定 平成29年7月委託開始を見込んでいる。